

T-C 橋梁部材（PC緊張材） 1-a FRP補強筋の開発

社会実装の姿

金沢工業大学

FRP補強筋を用いたコンクリート構造体

ターゲットユーザー

- ・発注者、管理者
- ・設計者、施工者

ユーザーベネフィット

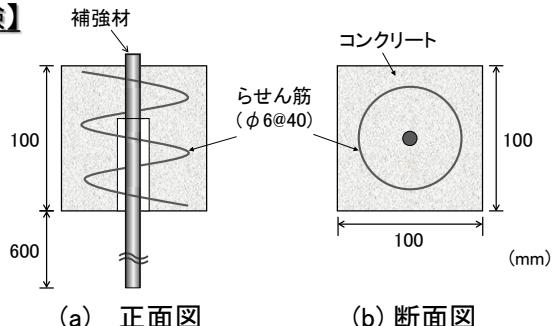
- ・コンクリート用補強筋としての適用
- ・PC緊張材としての適用

差別化のポイント

- ・高強度
- ・耐食性

フェーズⅢの成果

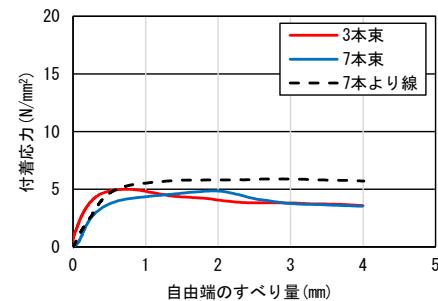
【引抜き試験】



(a) 正面図

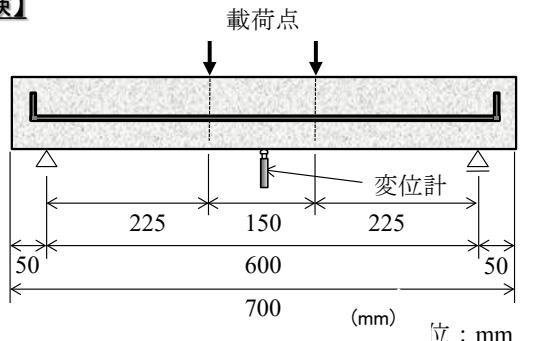
(b) 断面図

補強筋とコンクリートとの付着試験供試体概要

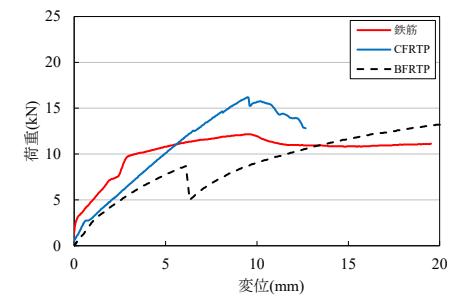


BFRTTPにおける付着応力-すべり量変位曲線
(本数と結束方法による影響)

【曲げ載荷試験】



補強筋とコンクリートとの付着試験供試体概要



BFRTTPにおける付着応力-すべり量変位曲線
(本数と結束方法による影響)

【引抜き試験】

BFRTTPの3本および7本のストレート束と、7本よりのストランドいずれも、同様の付着強度であることを確認できた。

【曲げ載荷試験】

最大荷重はCFRTPが最も大きく、BFRTTPおよび鉄筋の順になることを確認できた。また、BFPPを用いた供試体が最も韌性が大きいことを確認できた。

進捗状況 (開発ステージ)	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
	○	○	

COIプログラム終了後の取組

BFPPが設計値として採用されるように、データを蓄積する。